

令和6年度版

その道の達人派遣事業

【ご利用の手引き】

高等学校版

目 次

その道の達人派遣事業の概要図	1 頁
教えて博士！なぜ？なに？ゼミナール	2～12 頁
匠の体験、ものづくり講座	13～18 頁
出前ミュージアム（科学館）.	19～22 頁
世界を知ろう！NIC 地球市民教室	23～28 頁
経費支出手続について	29 頁

【※経費の支出金額・方法等については、
事前に各団体と十分ご確認ください。】

名古屋市教育委員会

2024年3月

その道の達人派遣事業

「環境問題」「国際理解」「ものづくり」などのテーマを中心に、学校の求めに応じ、それぞれの分野の専門家が高校に出向き、自らの専門分野を高校生にわかりやすく教える『その道の達人派遣事業』を展開します。

教えて博士！なぜ？なに？ゼミナール

市立大学の教授等が高校に出向き、医療、文化、芸術、環境など自らの専門分野についてわかりやすく講義する。

(プログラム数 38)

留学生との交流

市立大学の外国人留学生が高校生との交流を通じて、自国の文化を伝える。

匠の体験、ものづくり講座

名古屋のものづくりの伝統、「技」と「心」を高校生たちに伝える。名古屋市技能職団体連合会とのタイアップ事業

テーマ例：「大工教室」「手づくり豆腐体験」など

(プログラム数 12)

①環境問題 ②国際理解 ③ものづくり 等

出前ミュージアム（科学館）

科学館の学芸員が、科学に関する講義を行う。

テーマ：「行ってみてわかった南極の魅力」

「元素周期表が好きになる話」

「ドングリをめぐる生き物たちの戦略」

「年代を測る～放射線で時を越える～」

(プログラム数 4)

世界を知ろう！

NIC 地球市民教室

外国人講師、名古屋国際センター職員などが学校に出向き、異文化理解を深め、貧困、教育、多文化共生など世界の現状について授業を行う。

◇【世界を知る】

講師による母国紹介

例：生活習慣、伝統文化、料理など

◇【世界を考える】

地球規模の問題に向き合う

例：環境、多文化共生、平和など

多彩な魅力あるプログラムで学校を支援します！

①教委から学校へプログラムを提示

②学校はプログラムを選択し、申込

③総合的学習などで授業を展開

『教えて博士！なぜ？なに？ゼミナール』（大学の出前講座）

市立大学の教授等が高校へ！

授業にて、大学での最先端の研究内容を分かりやすく説明します。

高校生に熱いメッセージを伝えます！



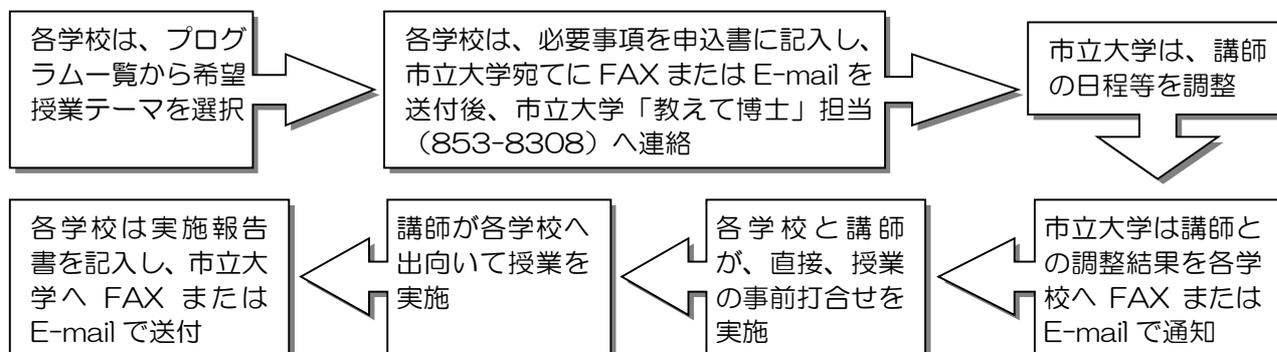
テーマの事例

- ・高次脳機能を支えるグリア細胞
- ・頭の良さや性格は遺伝子で決まっているか？
- ・少年犯罪
- ・人工知能の過去・現在・未来

など



＜開催までの流れ＞



開催希望時期 (2024 年度)	申込受付期間	調整結果連絡
1・2・3 学期	2024 年 4 月 1 日(月)～15 日(月)	2024 年 5 月 7 日(火)頃までに
2・3 学期	2024 年 6 月 3 日(月)～17 日(月)	2023 年 7 月 5 日(金)頃までに
3 学期	2024 年 11 月 1 日(金)～15 日(金)	2023 年 12 月 5 日(木)頃までに

＜経費支出＞

大学教員等への謝金、交通費及び謝礼品は必要ありません。

＜お問い合わせ先＞

- ・申込書、実施報告書送付 → 市立大学総務部企画課「教えて博士」担当宛て
Tel 853-8308 Fax 853-0551
※申込は FAX または E-mail で！ E-mail : kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp
- ・プログラムについて → 市立大学の各学部事務室等へ（各プログラムの連絡先参照）
- ・経費支出について → 教育委員会学事課学校財務担当 Tel 972-3215

※市立大学「教えて博士！なぜ？なに？ゼミナール」ウェブページ
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/science/contribution/oshiete/>

その道の達人派遣事業（名古屋市立大学との連携事業）
『留学生との交流』（大学の出前講座～特別版～）

外国人留学生との交流を通じて、異文化に対する興味や関心を高め、国際理解を深めませんか？市立大学の外国人留学生が高等学校を訪問し、母国や文化の紹介をします。



＜内容＞

留学生が、母国、言語、音楽等の文化について紹介をします。また、留学の意義や志望動機などを説明します。

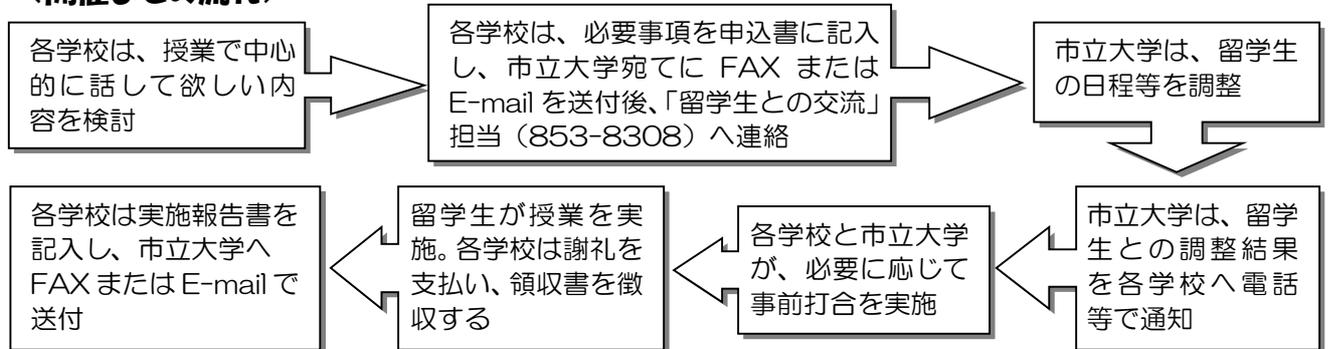
＜過去の例＞

- パワーポイントを使用して母国・文化紹介をする。
- ワークシートを使って留学生の母国に関するクイズや文字の勉強(ハングル等)をする。

ご希望に合わせて個別にご相談させていただきます。

※授業対象は、高校生です。

＜開催までの流れ＞



派遣可能時期	受付期間	調整結果連絡	派遣可能国は留学生の在籍状況によりますので、ご相談ください。
6～7月上旬	2024年4月1日（月）～19日（金）	2024年5月10日（金）頃まで	
11～12月中旬	2024年9月2日（月）～20日（金）	2024年10月11日（金）頃まで	

＜お申し込みについて＞

○多数のご応募をいただいた場合、またお申込内容によりご希望に添えないこともございますので、あらかじめご了承ください。

○1回につき派遣できる留学生の人数は2～4名です。

＜経費支出＞ 謝金 ⇒ 留学生一人あたり 1,800円（交通費込み）

※経費は、マイスクールプランで対応してください。

＜お問い合わせ先＞

申込・プログラムについて → 市立大学総務部企画課「留学生との交流」担当宛て

Tel 853-8308 FAX 853-0551

※申込は FAX または E-mail で！ E-mail : kokaikoza@sec.nagoya-ac.cu.jp

経費支出について → 教育委員会学事課学校財務担当 Tel 972-3215

※市立大学「教えて博士！なぜ？なに？ゼミナール」ウェブページ
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/science/contribution/oshiete/>

教えて博士！なぜ？なに？ゼミナールプログラム（高等学校）〈全38プログラム〉

◆学長

コード	氏名	所属	テーマ	内容	対象学年	必要機材	活動可能日	連絡先	標準所要時間	備考
1	浅井 清文	学長	高次脳機能を支えるグリア細胞	高等動物では、神経細胞（ニューロン）以外の細胞であるグリア細胞が、脳を守り、高次機能の要となることが近年明らかになってきてきました。このグリア細胞の働きについて紹介します。	高校1・2年生	パソコン、プロジェクター	ご相談下さい。	学術課産学官地域連携係 853-8308	50～60分	

◆理事長

コード	氏名	所属	テーマ	内容	対象学年	必要機材	活動可能日	連絡先	標準所要時間	備考
2	郡 健二郎	理事長	なぜ？なに？大学の魅力と不思議	<ul style="list-style-type: none"> ・大学に入学する ・大学で学ぶ ・大学から巣立つ ・大学の研究 ・大学の社会への貢献 	高校1～3年生	プロジェクター、スクリーン、パソコン	ご相談下さい。	学術課産学官地域連携係 853-8308	2時間程度	

◆教授等

コード	氏名	所属	テーマ	内容	対象学年	必要機材	活動可能日	連絡先	標準所要時間	備考
3	飛田 秀樹	医学研究科 教授	ストレスと身体の反応	ストレスとは何か？ ストレスに対する身体の反応はどのようにになっているのか？ 過剰なストレスは体に良くないことは知られているが、ヒトの成長においてストレスも必要な側面もあります。ストレスと身体の反応について学びましょう。	高校1年～3年	プロジェクター、スクリーン	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	40～60分	
4	飛田 秀樹	医学研究科 教授	うま味とこころ：腸と脳のつながりが重要	外からは見えなくとも”こころ”の中には情が動いている（情動）。基本味の”うま味”に注目した動物実験を基に、生後に形成される情動には腸と脳の相互連絡がいかに重要であるのかを分かりやすく解説します。	高校1年～3年	プロジェクター、スクリーン	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	40～60分	意欲の高い一部少数生徒に向けた講義にも対応可。
5	飛田 秀樹	医学研究科 教授	脳機能の再生・再建	脳の病気によって運動が不可能となる難病に対する最先端の医学研究の一部を紹介いたします。ES細胞やiPS細胞を用いた医療への応用の現状と課題を知り、正しい知識をもって未来の医療を考えましょう。	高校1年～3年	プロジェクター、スクリーン	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	40～60分	
6	大石 久史	医学研究科 教授	ノーベル賞から見た生命科学の進歩	近年、生命科学の進歩は著しく、特に歯髄薬学分野における研究成果によって、我々は大きな恩恵を受けてきました。最近の成果や今後について、日本人研究者の成果を中心に、やさしく解説します。	高校1～3年生	プロジェクター、スクリーン	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	40分～90分	
7	奥野 友介	医学研究科 教授	治らない病気を治る病気に変える研究という仕事	人間は1万種類以上の病気にかかりますが、その多くには治療法がありません。治らない病気を治る病気に変えていく研究者の仕事をわかりやすく紹介します。	高校1年～3年	プロジェクター、スクリーン	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	60分	

コード	氏名	所属	テーマ	内容	対象学年	必要機材	活動可能日	連絡先	標準所要時間	備考
8	金澤 智	医学研究科 学内講師	今、生き物たちはどこに いるの？	1) 日経サイエンス(日本経済新聞社刊)に掲載した記事を中心に、身近な生き物や普段は見ることができない環太平洋(アラスカ、カリフォルニアなど)に住む生物とヒト、環境とのかかわり合いについての話 2) 自分を取り巻く環境とそこに住む又は住んでいた(特に愛知県)生き物達の話(古文書なども紐解いてみる)生物多様性との関わりについての話	高校1~3年生	プロジェクター、ビデオプロジェクター又はビデオを見る事のできるテレビ	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	30分~40分程度	
9	金澤 智	医学研究科 学内講師	自分からだけでは、どう やって守られているの？	病原体から自分のからだはどのように守られているのか。からだの中にあるいろいろな免疫担当細胞の話、インフルエンザ、エイズ、SARS などの話、病気と免疫担当細胞の関係(調節リファマチ等自己免疫疾患の話)組織のスライドや模型(持参)を見たり、触れたりしてみます。	高校1~3年生	プロジェクター、できれば顕微鏡	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	30分~40分程度	
10	酒々井 眞澄	医学研究科 教授	がん予防教室	・発がんのしくみ ・がんの防ぎかた	高校1~3年生	プロジェクター	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	60分	
11	酒々井 眞澄	医学研究科 教授	身のまわりの毒	・身のまわりの毒 ・毒から身を守る	高校1~3年生	プロジェクター	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	60分	
12	酒々井 眞澄	医学研究科 教授	食品の安全性	・安心・安全な食品とは ・健康食品の安全性	高校1~3年生	プロジェクター	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	60分	
13	酒々井 眞澄	医学研究科 教授	くすりを正しく使う	・くすりとは ・くすりの作用と副作用	高校1~3年生	プロジェクター	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	60分	
14	酒々井 眞澄	医学研究科 教授	くすりの作り方	現代のくすりの開発物語	高校1~3年生	プロジェクター	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	60分	
15	鍋島 俊隆	医学研究科 非常勤講師	乱用薬物には絶対手 を出さない	身近なアルコール、タバコ、シンナーから麻薬、覚せい剤まで乱用薬物にはどんなものがあるのか?、乱用薬物はなぜ危険か? 薬物乱用を防ぐためにどうするか?	高校1~3年生	スクリーン、プロジェクター、ポインター	ご相談下さい。	医学研究推進課 研究推進係 853-8077	45分~90分	
16	中川 秀彦	薬学研究科 教授	薬のかたちと効き目	薬が効き目を示すのは、薬が私たちの身体の仕組みにあつた「形」をしているからです。薬を「分子」のレベルでとらえて効き目を科学的に考える現代の医薬品開発の方法を紹介いたします。	高校1~3年生	プロジェクター、スクリーン	ご相談下さい。	薬学部事務室 836-3402	30分~90分	・プロジェクトは 持参も可
17	中村 精一	薬学研究科 教授	薬と化学	薬を開発する上での化学の重要性について 1. 薬はなぜ効くのか 2. 医薬品開発と有機化学 3. 医薬品生産と有機化学	高校1~3年生(有機化学履修後が望ましい)	プロジェクター、スクリーン	ご相談下さい。	薬学部事務室 836-3402	30分~90分	・プロジェクトは 持参も可

コード	氏名	所属	テーマ	内容	対象学年	必要機材	活動可能日	連絡先	標準所要時間	備考
18	平嶋 尚英	薬学研究科 教授	見る生物学	我々のからだをつくっている細胞の中を蛍光を使って目に 見えるようにする技術(ハイオイメージング)とその成果につ いて紹介します。	高校1~3年生	プロジェクター、 スクリーン	ご相談下さ い。	薬学部事務室 836-3402	ご相談下さい。	
19	服部 光治	薬学研究科 教授	再生医療と移植医療	有効な薬物や治療法がない病気を、「再生」や「移植」に よって治そうとする試みになってきています。本講義 では、人体の再生や移植による治療の現状と、近未来の 医療についてお話します。特に、科学的・技術的な問題点 と、倫理・法律的な問題点を、区別してお話します。また、 幹細胞、ES細胞、iPS細胞とはそれぞれ何かについて、で きるだけ平易に解説したいと思います。	高校1~3年生	プロジェクター、 スクリーン	火、水、木、土	薬学部事務室 836-3402	50分~90分	
20	服部 光治	薬学研究科 教授	「病気を治すこと」以外 を目的とする薬物 ~ 生活改善薬とドーピン グ	「薬」は、基本的には、病気を治したり、症状をやわらげたり するためのものです。しかし、人間の「欲」を満たすための 薬も数多く開発されつつあります。「痩せる薬」「頭が良くな る薬」「筋肉がつく薬」「美人になる薬」などは本場に存在す るのでしょうか？そういう薬物を開発したり飲んだりすること は本場に悪いことでしょうか？現代の生活における薬物の 役割について考えたいと思います。	高校1~3年生	プロジェクター、 スクリーン	火、水、木、土	薬学部事務室 836-3402	50分~90分	
21	服部 光治	薬学研究科 教授	頭の良さや性格は遺 伝子で決まっている か？	21世紀に入ってから人間の遺伝子に関わる研究は非常に 進みました。近年、特定の病気になる確率や薬の効き目を 個人の遺伝子から判定するという会社も出てきました。ま た、性格や才能を調べてくれるというものまであります。本 場に人間の能力や性格は遺伝子で決まっているのでしょうか？最新の考え方をわかりやすく説明します。	高校1~3年生	プロジェクター、 スクリーン	火、水、木、土	薬学部事務室 836-3402	50分~90分	
22	湯浅 博昭	薬学研究科 教授	薬の体内での動きを考 える	薬の作用部位への到達性は治療効果を作用する要因で す。この到達性を支配する薬物動態(腸管吸収ほか)及び 薬物療法上の諸問題との関わり等について解説します。	高校1~3年生	プロジェクター、 スクリーン	ご相談下さ い。	薬学部事務室 836-3402	60分	
23	茨木 智	経済学研究科 准教授	大学の「情報処理論」 を体験しよう	経済学部で行われている「情報処理論」から、プロ野球選 手のデータ分析を取り上げて実習型講義をします。本 高校で学ぶ情報や統計とどのように関連しているかを体験 してください。	高校1~3年生		ご相談下さ い。	山の畑事務室 経済学部事務係 872-5809	45分程度	パソコン実習室を 利用

コード	氏名	所属	テーマ	内容	対象学年	必要機材	活動可能日	連絡先	標準所要時間	備考
24	鶴飼 宏成	経済学研究科 教授	不健康な中での社長 の決断	屋台ゲームを通じて、買い手の行動、お金の流れ、物の流れをシミュレーションし、社長の「決断」に挑戦します。	高校1・2年生	プロジェクター、 スクリーン	ご相談下さい。 水: 13～17時	山の畑事務室 経済学部学務係 872-5809	90分(45分×2)	タブレット使用可 の場合、Excelフ ィルをダウンロード して実践
25	久保田 健市	人間文化研究科 教授	体験で知る「人の多様 性」(1)	社会心理学は人間関係の中で生じるさまざまな心の動きを 説明する学問です。受講生にはいくつかのゲームやワーク シヨップに参加してもらい、その体験を通じて、社会心理学 の観点から、人々の間にあるさまざまな違いについての理 解を深めることが、授業のねらいです。 ・ワークシヨップ「人の多様性とは」(多様性理解) ・ワークシヨップ「リーダーになってほしい人」(政治力理解)	高校1～3年生	スクリーン、OHP 又はプロジェク ター	水: 13～17時	山の畑事務室 人文社会学部 学務係 872-5062	45分×2(片方 の内容のみで も実施できま す)	・参加者は最大で 40人程度とします (20人～30人くら いが望ましい)。 ・実施の際に、担 当の先生にお手 伝いをお願いする 場合があります。
26	久保田 健市	人間文化研究科 教授	体験で知る「人の多様 性」(2)	社会心理学は人間関係の中で生じるさまざまな心の動きを 説明する学問です。受講生にはいくつかのゲームやワーク シヨップに参加してもらい、その体験を通じて、社会心理学 の観点から、人々の間にあるさまざまな違いについての理 解を深めることが、授業のねらいです。 ・ワークシヨップ「異文化体験ゲームBaangaをやってみよう」 (多様性理解)	高校1～3年生	スクリーン、OHP 又はプロジェク ター	水: 13～17時	山の畑事務室 人文社会学部 学務係 872-5062	45分×2(片方 の内容のみで も実施できま す)	・参加者は最大で 40人程度とします (20人～30人くら いが望ましい)。 ・実施の際に、担 当の先生にお手 伝いをお願いする 場合があります。
27	山田 美香	人間文化研究科 教授	少年犯罪	①罪って何?②罪を犯すとどうなるの? 3少年司法の仕組み	高校1～3年生	プロジェクター	ご相談下さい。	山の畑事務室 人文社会学部 学務係 872-5062	45分～50分	
28	山田 美香	人間文化研究科 教授	台湾と日本人	写真・資料を使って、近代以降の台湾史を紹介します。世 界史・日本史の授業の一環で利用していきたいなと思います。	高校1～3年生	プロジェクター、 スクリーン、パン コン	ご相談下さい。	山の畑事務室 人文社会学部 学務係 872-5062	50分	
29	山田 美香	人間文化研究科 教授	清末・中華民国・中華 人民共和国の歴史	写真・資料を使って、近代以降の中国史を紹介します。世 界史・日本史の授業の一環で利用していきたいなと思います。	高校1～3年生	プロジェクター、 スクリーン、パン コン	ご相談下さい。	山の畑事務室 人文社会学部 学務係 872-5062	50分	
30	上田 敏丈	人間文化研究科 教授	遊びの中で育つ一乳 幼児への教育を考え る	幼稚園や保育園で行われている保育の意味、乳幼児の遊 びの中での子びを中心に学習することで、保育や子育てへ の理解を深めます。	高校1～3年生	プロジェクター、ス クリーン、など	ご相談下さい。	山の畑事務室 人文社会学部 学務係 872-5062	45分	
31	谷口 由希子	人間文化研究科 准教授	貧困のなかで暮らす子 どもたち・施設で暮ら す子どもたち	日本における子ども貧困の現状やなんらかの事情により 保護者とともに暮らすことのできない子どもたちの現状につ いてともに考えます。※施設とは児童養護施設や母子生活 支援施設、里親などを指します。	高校1～3年生	プロジェクター	ご相談下さい。	山の畑事務室 人文社会学部 学務係 872-5062	40分程度	
32	青木 孝義	芸術工学研究科 教授	カトカタチ、地震、イタ リアの歴史的建築、 プーテンの建築など	カトカタチに関する話から哲学まで ・地震に関する話 ・イタリアの歴史的建築物に関する話 ・プーテンの建築に関する話、など	高校1～3年生	プロジェクター、 スクリーン	ご相談下さい。	芸術工学部事務 室 721-1225	ご相談下さい。	

コード	氏名	所属	テーマ	内容	対象学年	必要機材	活動可能日	連絡先	標準所要時間	備考
33	大野 暁彦	芸術工学研究科 准教授	自然と調和したまちづくりを考える	自然(主に植物)のダイナミズムを理解しながら、人々にとって快適で楽しい生活できる空間・まちについて考えます。	高校1~3年生	プロジェクター、スクリーン、横造紙など	ご相談下さい。	芸術工学部事務室 721-1225	半日~	
34	尹 奎英	芸術工学研究科 教授	カーボンニュートラルと建築	カーボンニュートラルの実現シナリオと建築分野での取り組みを紹介します	高校1~3年生	プロジェクター、スクリーン、パソコン	ご相談下さい。	芸術工学部事務室 721-1225	1~2時間程度	
35	鈴木 善幸	理学研究科 教授	ウイルスの進化	ウイルスは進化しながらヒトに感染し疾患を起します。ウイルス進化研究の話題をいくつかお話しします。	高校1~3年生	プロジェクター、スクリーン	ご相談下さい。	山の畑事務室 総合生命理学部 学務係 872-3461	ご相談下さい。	
36	渡邊 裕司	理学研究科 教授	人工知能の過去・現在・未来	話題の人工知能AIについて、その内容を知らずに言葉だけが独り歩きしていると感じます。そこで、まずは人工知能が命名された1956年からの歴史と様々な研究を紹介しましす。そして今のチームの火付け役である機械学習の一つの深層学習に関して、そのベースとなるニューラルネットワークととも説明します。	高校1~3年生	プロジェクター、スクリーン	ご相談下さい。	山の畑事務室 総合生命理学部 学務係 872-3461	90分程度	
37	渡邊 裕司	理学研究科 教授	Pythonプログラミングを体験してみよう	世界で最も人気のプログラミング言語Python(パイソン)を学んで、実際にプログラミングを体験します。Google ColaboratoryやPyTryを使えばブラウザ上でPythonプログラミングが可能です。Pythonプログラミングが初めての方を対象に基礎から説明します。	高校1~3年生	ネット接続したブラウザを使用するパソコンまたはタブレット(一人一台が望ましい)	ご相談下さい。	山の畑事務室 総合生命理学部 学務係 872-3461	90分~120分程度	内容に関する事前打合せを念入りに
38	横山 清子	データサイエンス学部教授	人間工学におけるデータサイエンス	人間工学がどんな学問かを簡単に説明した上で、人の心や身体の状態、動作を測定・分析し、製品開発や熟練技能伝承などへの応用事例を紹介します。	高校1~3年生	プロジェクター	ご相談下さい。	山の畑事務室 データサイエンス学部 学務係 872-5885	90分程度	

(FAX : 052-853-0551 E-mail : kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp)

※申込書送信後、「教えて博士」担当 (052-853-8308) までご連絡ください。

『教えて博士！なぜ？なに？ゼミナール』 申込書

年 月 日

学 校 名		学校長名	
住 所			
教頭氏名		担当者氏名	
電話番号		FAX 番号	
E-Mail			

対象学年	年生	クラス数	クラス	合計人数	人
授業形態					

希望日時	第1希望	月 日 (曜日)	午前・午後	時 分	分から
			午前・午後	時 分	分まで
	第2希望	月 日 (曜日)	午前・午後	時 分	分から
			午前・午後	時 分	分まで
	第3希望	月 日 (曜日)	午前・午後	時 分	分から
			午前・午後	時 分	分まで

希望授業	第1希望	授業コード		講師名	
		テーマ			
	第2希望	授業コード		講師名	
		テーマ			
	第3希望	授業コード		講師名	
		テーマ			

※希望日時と希望授業について
(右の1~3を○で囲んで下さい。)

- 1 希望日時を優先する。
- 2 希望授業を優先する。
- 3 どちらでも良い。

「教えて博士！なぜ？なに？ゼミナール」実施報告書

学 校 名		学 年	
受 講 ク ラ ス 数		受 講 生 徒 数	
講 師 名			
プログラムテーマ			
受講年月日・時間			

- 申込・事前打合せ・講義に関して、お気づきの点がありましたらご記入ください。

--

- 今後どのような講義を生徒に受けさせたいですか。

--

ありがとうございました。

この実施報告書は、名古屋市立大学 総務部企画課宛てに E-mail または FAX にてお送りください。

E-mail : kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp

FAX : 052-853-0551

名古屋市立大学 総務部企画課 行

(FAX : 052-853-0551 E-mail : kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp)

※申込書送信後、「留学生との交流」担当(052-853-8308)までご連絡ください。

「留学生との交流」申込書

年 月 日

学 校 名		学 校 長 名	
住 所			
教 頭 氏 名		担 当 者 氏 名	
電 話 番 号		FAX 番 号	
E-Mail			

対象学年	年生	クラス数	クラス	合計人数	人
授業形態					

希望日時	第1希望	月 日 (曜日)	午前・午後	時 分	分から
			午前・午後	時 分	分まで
	第2希望	月 日 (曜日)	午前・午後	時 分	分から
			午前・午後	時 分	分まで
	第3希望	月 日 (曜日)	午前・午後	時 分	分から
			午前・午後	時 分	分まで

希望授業	希望国 ※複数選択可 ご相談ください	
	授業で話してほしい内容	

※希望日時と希望授業について
(右の1~3を○で囲んで下さい。)

- 1 希望日時を優先する。
- 2 希望授業を優先する。
- 3 どちらでも良い。

「留学生との交流」実施報告書

学 校 名		学 年	
受 講 ク ラ ス 数		受 講 生 徒 数	
留 学 生 の 出 身 国 留 学 生 名			
授 業 の 内 容			
受 講 年 月 日 ・ 時 間			

- 申込・事前打合せ・講義に関して、お気づきの点がありましたらご記入ください。

--

- 今後どのような講義を生徒に受けさせたいですか。

--

ありがとうございました。

この実施報告書は、名古屋市立大学 総務部企画課宛てに E-mail または FAX にてお送りください。

E-mail : kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp

FAX : 052-853-0551

匠の体験、ものづくり講座



職人を学校に派遣し、ものづくりの楽しさや素晴らしさを高校生に体験してもらい、名古屋のものづくりの伝統、「技」と「心」を伝えます。

派遣する職人は、名古屋市技能職団体連合会に所属する組合の方たちです。

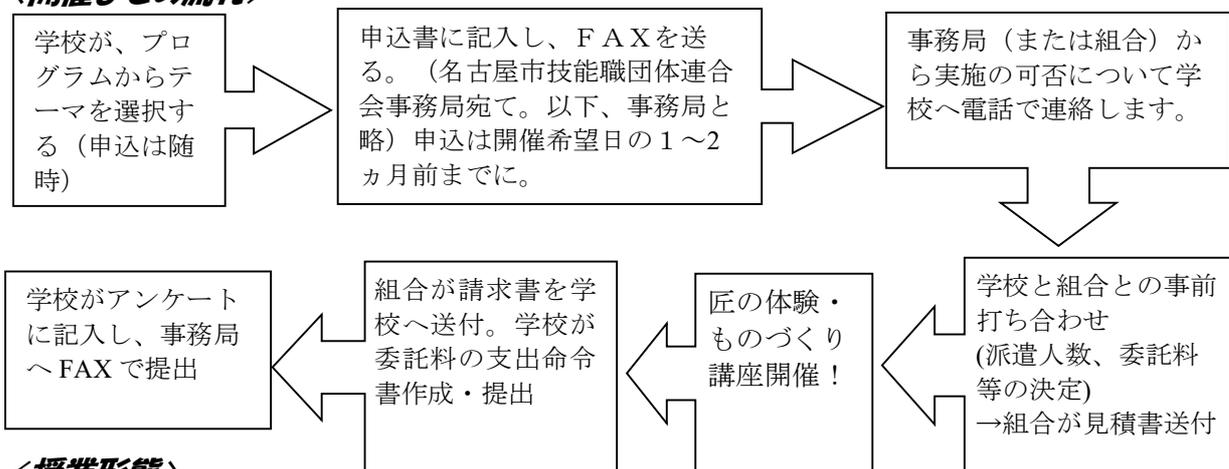
【テーマ】

- ・ 大工教室（愛知県建築組合連合会）
- ・ 手づくり豆腐体験（愛知県豆腐商工業協同組合）

事業開始は
2024年4月から

をはじめ 1 2 プログラム

＜開催までの流れ＞



＜授業形態＞

開催場所・派遣職人数・授業時間・対象学年・対象生徒数・費用は、プログラムにより異なります。詳しくは「プログラム一覧」をご覧ください。

＜支払方法＞

- ・ 費用はマイスクールプランで対応してください。（材料費も執行可）
- ・ 支払は組合から見積書と請求書をもらい、委託料で支払います。（学校で職人に現金は支払いません）《見積書・請求書の記載例については、巻末ページ参照》

＜お問い合わせ先＞

プログラムの内容について → 名古屋市技能職団体連合会事務局
Tel（745-6171） Fax（735-2138）
経費支出について → 教育委員会学事課学校財務担当
Tel（972-3215）
その他 → 教育委員会指導室
Tel（972-3236）

*名古屋市技能職団体連合会ウェブサイト <http://www.meigiren.com/manabu/takumi.htm>

匠の体験、ものづくり講座プログラム一覧(高等学校版)

No	所属	テーマ	内 容	講座時間	対象学年	人数	委託料の内訳		授業可能日
							派遣費用・ 共通材料費 (派遣人数)	材料費 (生徒1人当 り費用)	
1	愛知県建築組 合連合会	大工教室	長年培ってきた「人や自然にやさしい住宅造り」の技を 紹介致します。 木材に触れて、トンカチ、ノコギリ、カンナなどを実際に 体験し、木造住宅の素材を肌で感じて頂きたいです。	2時間	高校1～3年	10～15名	10,000円/1人 (2～3名)	—	2、3、4、5月 を除く
2	愛知県豆腐商 工業協同組合	手づくり豆腐体験	お豆腐の知識を学べる「お豆腐クイズ」を40分程度行 い、その後お豆腐づくりを体験します。手作り豆腐体験 では、実際に豆乳を鍋で温めてもらい、紙コップにこが りを入れ固めます。2回のお豆腐作りで豆腐の美味しさ をしっかりと覚えていただきます。	1時間30 分	高校1～3年	1クラス (35名 程度)	5,500円/1人 (1名)	330円	7、8、12月を 除く平日
3	愛知和服裁縫 業協同組合	手縫いに挑戦！	”シュンユ”を作りながら、昔から受け継がれている「手 縫いの技」に「針と糸」を使って挑戦してみませんか？	1時間	高校1～3年	1クラス (10～15 名)	10,000円/1人 (2～3名)	500円～	1、3、4、8、 12月を除く
4	中部和楽器商 組合	三味線ってなに？	日本に古くから愛された日本音楽に親しんで和音やリ ズムの感覚が学んで頂けます。そして生徒たちが合奏 して楽しい時間が過ごせます。	1時間	高校1～3年	1クラス	20,000円/1人 (1～4名) 10,000円/1人 (助手1名)	—	いつでも可
		琴ってなに？	日本に古くから愛された日本音楽に親しんで和音やリ ズムの感覚が学んで頂けます。そして生徒たちが合奏 して楽しい時間が過ごせます。	1時間	高校1～3年	1クラス	20,000円/1人 (1～4名) 10,000円/1人 (助手1名)	—	いつでも可
5	愛知県美容業 生活衛生同業 組合	ビューティーセミナー	ヘアスタイルや着付けだけでなく、メイクやエステ、ネイ ルなど、”お客様を美しくする”技術は多岐にわたって います。そんな美容の総合的な知識を、モデルウィッ グを使った実践や講義を通してわかりやすく解説しま す。	2時間	高校1～3年	1クラス	10,000円/1人 (1～4名)	—	月曜日、火曜日

※派遣人数、委託料、内容について不明な点は、名古屋市技能職団体連合会事務局(Tel 052-745-6171)までご連絡ください。

No	所属	テーマ	内 容	講座時間	対象学年	人数	委託料の内訳		授業可能日
							派遣費用・ 共通材料費 (派遣人数)	材料費 (生徒1人当 り費用)	
6	名古屋扇子製 造組合	「携帯ファン(扇子)」 でエコライフ宣言	名古屋は、京都と並ぶ日本の扇子の産地です。奈良 時代に中国から日本に伝えられた扇子は、自然の風 を呼びます。暑いからといってすぐ扇風機やエアコンの スイッチを入れてませんか？扇子の歴史と良さを知っ てもらいます。	1時間	高校1～3年	1クラス	30,000円/1人 (1名)	—	
7	愛知県左官業 協同組合	自然素材で”健康”を 実感	左官の歴史、内容についてのお話の後、鏝で土壁を 一人ひとり塗ってもらいます。 また、時間があれば、土・石膏等で造形物を作製しま す。	1時間(講 義だけ)～ 1日	高校1～3年	1クラス	20,000円/1人 (1～3名) 材料費 5,000円	500円	いつでも
8	全愛知建設労 働組合	キミも大工さんになろ う！	腕利きの大工さんたちがのこぎりやカンナなどを使っ て実演を行い、木工教室の指導を行います。指導目的 は、「もの作りの喜びと楽しさを一人でも多くの方々に 伝えていきたい」と考えています。	半日～ 1日	高校1～3年	1クラス	半日の場合 8,500円/1人 1日の場合 16,000円/1人 (1～10名)	1500円	年1回
9	愛知県寝具技 能士会	寒さから人々を救った もめん綿	もめん綿は、ふとんや糸や布にもなる素材です。その もめん綿を使ってふとんや糸を作ってみませんか？	2時間	高校1～3年	1クラス	8,000円/1人 (2名)	1,500円	9, 10, 11, 1 2月を除く年3 回
10	靴デザイン・ク ラフトスクール 運営委員会	健康は足もとから	靴は足にフィットしているかどうかによって健康にも大 きな影響を及ぼします。 靴ができるまでの工程をみてもらいながら、足にあった 靴をはく大切さを知ってもらいます。	2時間	高校1～3年	1クラス	5,000円/1人 (2名)	2,000円 (幼児靴)	
11	名古屋仏壇商 工協同組合	仏壇のお話と体験	名古屋は三河とともに仏壇づくりの産地として知られて います。この講座では、大きく八つの製造工程で成り 立っている仏壇製造についてビデオ鑑賞をまじえわか りやすく解説します。また、飾り金具、金箔張、蒔絵等 の応用も体験できます。	半日	高校1～3年	1クラス	10,000円/1人 (2名) 8,000円/1人 (助手2名)	500円	年2～4回

※派遣人数、委託料、内容について不明な点は、名古屋市技能職団体連合会事務局(Tel 052-745-6171)までご連絡ください。

No	所属	テーマ	内 容	講座時間	対象学年	人数	委託料の内訳		授業可能日
							派遣費用・ 共通材料費 (派遣人数)	材料費 (生徒1人当た り費用)	
12	愛知県麺類食 堂生活衛生同 業組合	手打ち麺体験道場(き しめん・そば・うどん)	小麦粉などの原料と塩水を練り合わせた麺生地を麺 棒で延ばします。そば、きしめん作りをした後は、試 食まで提供します。	3時間	高校1～3年	20名程度 (相談に応 じます)	その都度相談 (場所や内容等 により変わります)	1,800円	(試食付) 応相談

※派遣人数、委託料、内容について不明な点は、名古屋市技能職団体連合会事務局(Tel 052-745-6171)までご連絡ください。

年 月 日

「匠の体験、ものづくり講座」申込書

名古屋市技能職団体連合会事務局 御中

学校名			
住所	〒 ー		
学校長名		担当者名	
電話番号		FAX番号	
E-mail			

対象学年		クラス数		合計人数	
開催場所					

プログラム名					
希望日時	第1希望	月	日(曜日)	時	分から
				時	分まで
	第2希望	月	日(曜日)	時	分から
				時	分まで
	第3希望	月	日(曜日)	時	分から
				時	分まで

備考 (要望等ありましたら記入ください)

--

名古屋市技能職団体連合会事務局までお送りください。 FAX番号 052-735-2138

「匠の体験、ものづくり講座」アンケート

今後の講座の内容の充実のため、以下のアンケートにご協力ください。

学校名		学年	
受講クラス数		受講児童生徒数	
プログラム名			
受講日			

【打ち合わせについて】

1. 講師とはどのような形で打ち合わせをしましたか。
電話で（ 回） メールで（ 回） 直接会って（ 回）
2. 講師との打ち合わせは思うようにできましたか。（不満と答えた方はその理由も）
十分できた だいたいできた やや不満 とても不満
(理由)

【講座当日について】

1. 講座の内容はいかがでしたか。
わかりやすい ふつう わかりにくい
2. 講座の時間はいかがでしたか。
長い ふつう 短い
3. 子どもたちの反応はいかがでしたか。
とても関心をもっていた やや関心をもっていた あまり関心を示さなかった 不満そうだった
(理由)
4. 今後、どのような講座を子どもたちに受けさせたいですか。
(プログラムにないものでもかまいません)

5. 『講座』に関することでお気づきの点や、ご助言などございましたらご記入ください。
今後の参考にさせていただきますので、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。このアンケート用紙は、後日、名古屋市技能職団体連合会事務局にファックス（FAX 735-2138）で提出くださるようお願いいたします。

出前ミュージアム（科学館）

科学の専門家である科学館の学芸員が、高等学校に出向き、普段とは一味違った授業を展開します。単元に対応させつつ、楽しみながら理解を深める活動の機会を提供します。

出前サイエンスゼミナール

☆4 テーマ

- ・所要時間 1 時限
- ・講師 学芸員
- ・内容 科学の知識と魅力を講義形式で伝えます。

①行って見てわかった南極の魅力

南極について、第 56 次・第 58 次南極観測隊に参加した学芸員が講演します。

②元素周期表が好きになる話

周期表研究者や様々な周期表など、その魅力を余すことなく紹介します。

③ドングリをめぐる生き物たちの戦略

身近なドングリをめぐる、生き物たちの「生物間相互作用」を紹介します。

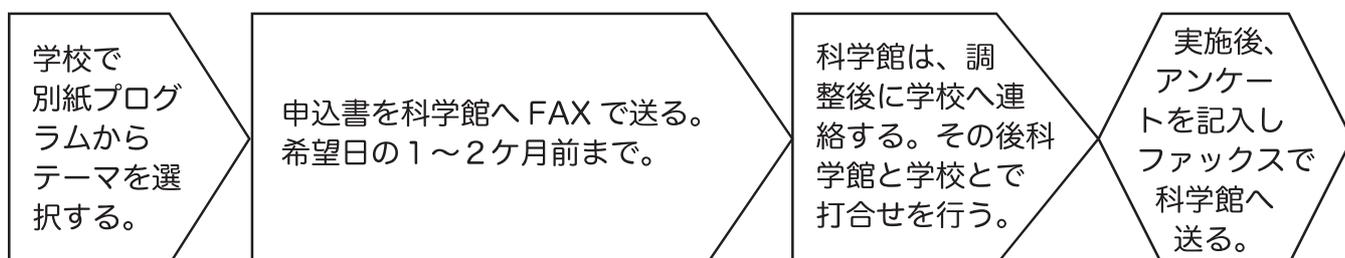
④年代を測る ～放射線で時を越える～

放射線の利用方法として、年代測定についてお話しします。

想像力を刺激し興味や関心を掘り起こし、科学のおもしろさに気づくきっかけの場を提供します。

※いずれも経費は科学館が負担します。

<開催までの流れ>



事業開始は令和 6(2024) 年 6 月中旬から（原則・応談）

<問い合わせ先>



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM

学芸課（月曜日・第 3 金曜日は休館）
電話 052(201)4486/FAX052(203)0788

出前サイエンスゼミナール（科学館） プログラム一覧（高校）

No.	テーマ	内容	対象学年	所要時間	授業可能日	申込時期
1	行ってみたいわかった南極の魅力	南極とはどのような場所なのか、南極観測隊は何をすたるために南極へ行っているのか、南極ではどのような生活をしているのかなどについて、第56次・第58次南極観測隊に参加した学芸員が講演します。	高校1～3年	1時間	火曜日から金曜日	随時（年間のべ回数限度に到達するまで（先着順））
2	元素周期表が好きになる話	人類史上最も美しい元素周期表が完成している今こそ、元素周期表を楽しみましょう！メンデレーエフら周期表研究者や様々な周期表など、その魅力を余すことなく紹介します。	高校1～3年	1時間	火曜日から金曜日	随時（年間のべ回数限度に到達するまで（先着順））
3	ドングリをめぐる生き物たちの戦略	身近なドングリをめぐる様々な生き物たちの利用しあう関係（生物間相互作用）を紹介します。	高校1～3年	1時間	火曜日から金曜日	随時（年間のべ回数限度に到達するまで（先着順））
4	年代を測る～放射線で時を越える～	放射線の利用方法として、年代測定についてお話しします。年代測定のおもしろいところから実際に使われている研究についてまで。一緒に時を越えてみましょう。	高校1～3年	1時間	火曜日から金曜日	随時（年間のべ回数限度に到達するまで（先着順））

※全てのテーマでプロジェクターとスクリーンが必要。PCは科学館から持ち込みますので接続方法は講師と打合せをお願いします。
 ※経費は科学館負担です。

年 月 日

「出前ミュージアム（科学館）」申込書

(次のいずれかに○印をつけてください)

	出前ものづくり工房
	出前サイエンスセミナー

名古屋市科学館 学芸課 宛

学校名			
住所			
学校長名		担当者名	
電話番号		IP電話番号	
FAX番号		E-mail	

希望学年		クラス数		合計人数	
開催場所					

希望プログラム名					
希望日時	第1希望	月	日 (曜日)	時	分から
				時	分まで
	第2希望	月	日 (曜日)	時	分から
				時	分まで
	第3希望	月	日 (曜日)	時	分から
				時	分まで

備考 (要望等ありましたら記入ください)

名古屋市科学館 学芸課までFAXしてください。 FAX番号 052-203-0788

「出前ミュージアム（科学館）」アンケート

<input type="checkbox"/> 出前ものづくり	どちらかに○をつけてください
<input type="checkbox"/> 出前サイエンスゼミナール	

学 校 名		ご担当者	
受 講 日	令和 年 月 日	学 年	
受講クラス数		受講者数	
プログラム名			

【打ち合わせについて】

1. 講師とはどういう形で打ち合わせをしましたか。
電話で（ 回） メールで（ 回） 直接会って（ 回）
2. 講師との打ち合わせは思うようにできましたか。（不満と答えた方はその理由も）
十分できた だいたいできた やや不満 とても不満
（理由・補足など）

【講座当日について】

1. 講座の内容はいかがでしたか。
わかりやすい ふつう わかりにくい
2. 講座の時間はいかがでしたか。
長い ふつう 短い
3. 子どもたちの反応はいかがでしたか。
とても関心をもっていた やや関心をもっていた あまり関心を示さなかった 不満そ
（理由・補足など）

4. 今後、どのような講座を子どもたちに受けさせたいですか。
プログラムにないテーマでもかまいません。

5. 『講座』に関することでお気づきの点や、ご助言などございましたらご記入ください。今後の参考にさせていただきますので、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。このアンケート用紙は、科学館にファックスでお送りください。

世界を知ろう！^{ニック}NIC地球市民教室

NIC 地球市民教室に登録する外国人講師や登録団体のスタッフなどが高等学校に出向き、異文化理解を深め、貧困、教育、多様性、多文化共生など世界の現状について考える機会を提供します。

<内容>

【世界を知る】

外国人講師の出身国の文化、言葉、生活習慣、日本での生活の様子などを紹介しながら参加者と交流します。

[テーマの例]料理、ダンス、ゲームなど

【世界を考える】

SDGs の目標達成に向けて、地球や地域のさまざまな課題や取り組みに関する講座やワークショップを行います。

[テーマの例]貧困、教育、環境、多文化共生など(別紙 プログラム例を参照)

※ テーマや内容は、ご要望に応じて、事前の打ち合わせで決めます。

※ 1 回の講座は 2 時限(90 分程度)を目途とします。

※ 公開モデル授業「発見！体験！地球市民キャンパス」を実施します(開催予定日:2024 年 7~9 月のいずれか)。国際理解やアクティブラーニングの授業の参考にいただけます。



■外国人講師って、どんな人？

NIC 地球市民教室に登録された在住外国人(留学生や社会人等)で日本語が話せる方々です。アジアを中心に世界各国出身の多彩な人材が登録しています。(別紙 外国人講師 登録国・地域一覧を参照)

■登録団体はどんな団体？

地球や地域の課題に関する活動をしている当地域の NGO・NPO 等が登録しています。(別紙 登録団体一覧を参照)

<経費支出>

- ・ 経費はマイスクールプランで対応してください。
- ・ 講師料は、講座当日に、講師へ直接お支払いください。(源泉徴収必要)
- ・ 講師料…8,000円(源泉徴収税額、当日の交通費込み)

※ 事前打合せ等が必要な場合は、上記講師料以外に、別途交通費をお支払いください。

<開催までの流れ>



※申込書は実施 2~3 か月前までにご提出ください。同時に講師 5 名以上を派遣する場合や【世界を考える】講座を実施希望の場合は、3 か月前までにお申し込みください。

<申し込み・問い合わせ>

(公財) 名古屋国際センター事業課 (月曜休館)

Tel 5 8 1 - 5 6 9 1

E-mail koryu@nic-nagoya.or.jp

Fax 5 8 1 - 5 6 2 9

経費支出についての問い合わせは、教育委員会学事課学校財務担当へ

Tel 9 7 2 - 3 2 1 5

※名古屋国際センターウェブサイト <https://www.nic-nagoya.or.jp/>

「NIC地球市民教室」外国人講師登録国・地域一覧

2024年4月現在

州	国・地域	登録者数(人)	平日派遣可能(人)	
アジア 16ヶ国 2地域	東アジア	中国	17	17
		韓国	9	9
		台湾	4	4
		モンゴル	3	2
		香港	1	1
	東南アジア	ベトナム	10	10
		フィリピン	4	2
		インドネシア	4	4
		タイ	3	3
		マレーシア	1	1
		ミャンマー	1	1
	南アジア	バングラデシュ	4	3
		スリランカ	2	1
		ネパール	4	4
		インド	1	1
	西アジア	イラン	1	1
		トルコ	1	1
		レバノン	1	1
	小計		71	
アフリカ 4ヶ国	ガーナ	1	1	
	エジプト	1	1	
	タンザニア	1	1	
	ニジェール	1	0	
	小計		4	
ヨーロッパ 5ヶ国	イタリア	3	3	
	イギリス	1	1	
	エストニア	1	1	
	スペイン	2	2	
	フランス	1	1	
	小計		8	
ロシア及びNIS 2ヶ国	ウズベキスタン	1	1	
	ウクライナ	1	1	
	小計		2	
南米・中米・北米 8ヶ国	ペルー	11	11	
	ブラジル	11	11	
	アメリカ	3	3	
	メキシコ	1	1	
	アルゼンチン	1	1	
	エクアドル	1	1	
	カナダ	1	1	
	コロンビア	1	1	
小計		30		
合計 35ヶ国 2地域		115名	(登録者数109名)	

「NIC地球市民教室」登録団体一覧

	団体名	活動分野										
		異文化理解	多文化共生	人権	医療	教育	子ども	環境	平和	その他		
1	愛知からフェアトレードの輪をつなげる会	○	○					○				国際協力
2	子どもと女性のイスラームの会	○	○	○		○	○		○			難民支援
3	一般社団法人 DIVE.tv	○	○	○		○	○					
4	NPO法人 RISEASIA	○	○		○	○	○	○				文化・芸術、国際協力

NIC 地球市民教室 世界を考えるプログラム例

多様な価値観

【ねらい】

多様性が前提に成り立つ母国/海外の事例から、「違い」を認め合い、共生するための社会づくりの重要性に気づくとともに、私たちの暮らす日本について、さらには多様性を活かした地域社会づくりに向けて、一人ひとりができることを考える。



多文化共生

【ねらい】

多様な背景を持つ外国人が日本に住んでいること、人々が国境を越えて移動する理由を知る。また、海外の多民族・多文化国家の文化を知ることで、多様な文化を受け入れ、尊重する大切さを理解し、日本の多文化共生について考える。



SDGs

【ねらい】

身近なモノ・コトと地球や地域の課題とのつながりから、すべての人々がよりよい生活を送れる持続可能な世界とは何かを考える。世界各国の水の使い方や、水に対する考え方を知り、多様な文化や環境下で生活する人々のことを知る。水という1つの事象が、環境や社会福祉、経済成長など様々な側面につながっていることに気づき、地域や地球のために自分ができることを考える。



世界のすべての子どもに教育を～世界寺子屋運動～

【ねらい】

世界寺子屋運動*の活動を通して、途上国の子どもたちの状況を知る。さらに、文字が読めない体験や、学べないことで起こる状況やその要因について考え、地球の課題に気づく。またその解決のために、自らができる国際協力への行動につなげる。

* 世界寺子屋運動とは？

国際識字年(1990年)をきっかけに(公社)日本ユネスコ協会連盟によって始められた運動です。様々な要因で教育の機会を失ったり、読み書き・計算ができない人々に「学びの場=寺子屋」を提供しています。



「NIC地球市民教室」申込書

公益財団法人名古屋国際センター 宛

団体名			
担当者名			
住所	〒 -		
電話番号	() -	FAX番号	() -
E-mail			
実施日時	派遣日数： 日		
	第1希望（1日目） 年 月 日（ ） : ~ : 第2希望（2日目） 年 月 日（ ） : ~ : 第3希望（3日目） 年 月 日（ ） : ~ : ※同時に5名以上の講師派遣を希望する場合や下記「希望内容」の【世界を考える】内容を希望される場合は、原則 3か月前まで にお申し込みください。それ以外の場合は 2か月前まで にお申し込みをお願いします。		
上記のうち、講演時間は : ~ : (分) ※講演時間は 90分 以内です。			
希望内容	【世界を知る】 <input type="checkbox"/> a.歴史 <input type="checkbox"/> b.生活習慣 <input type="checkbox"/> c.伝統文化 <input type="checkbox"/> d.政治・経済 <input type="checkbox"/> e.自然・環境 <input type="checkbox"/> f.母国語紹介 <input type="checkbox"/> g.観光 <input type="checkbox"/> h.芸術 <input type="checkbox"/> i.料理教室 <input type="checkbox"/> j.子育てや出産 <input type="checkbox"/> k.教育・学校生活 <input type="checkbox"/> l.歌や踊りなど <input type="checkbox"/> m.子どもの遊び <input type="checkbox"/> n.その他 【世界を考える】 <input type="checkbox"/> o.異文化理解 <input type="checkbox"/> p.多文化共生 <input type="checkbox"/> q.人権 <input type="checkbox"/> r.医療 <input type="checkbox"/> s.教育 <input type="checkbox"/> t.子ども <input type="checkbox"/> u.環境 <input type="checkbox"/> v.平和 <input type="checkbox"/> w.その他 ※詳細は、後述の「内容」にご記入をお願いします。 ※【世界を知る】【世界を考える】内容を組み合わせることも可能です。 ※登録団体の派遣は【世界を考える】内容に限ります。 ※ご希望に添えない場合もございます。予めご了承ください。		
派遣講師希望	<input type="checkbox"/> 外国人講師 <input type="checkbox"/> 登録団体 ※希望内容により、ご希望に添いかねる場合がございます。		
外国人講師希望の場合 希望の国・地域	講師の希望人数： 人		
	第1希望（国・地域名） 第2希望（国・地域名） 第3希望（国・地域名） 第4希望（国・地域名） 第5希望（国・地域名）		
面談による事前打ち合わせ <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない ※事前打ち合わせがある場合は、講師料以外に、別途交通費が発生します。			
講師決定期限	年 月 日（ ） まで ※講師決定希望日をご記入ください。複数講師を派遣する場合は決定までに1か月以上お時間をいただく場合がございます。		
講師料	円 / 人 （ただし、交通費・所得税源泉徴収分を含む）		
講座の対象者	※対象者：社会人（年代）、学生（学年、クラス数）、人数などをご記入ください。 () 代 () 学年 () クラス () 人		
場所	(会場名)		
	(住所)		
	(最寄り駅) 交通機関 () 駅から徒歩 分		
	最寄り駅までの出迎え <input type="checkbox"/> 可 (車 ・ 徒歩) <input type="checkbox"/> 不可		
	駐車場の有無 <input type="checkbox"/> 有 (台) <input type="checkbox"/> 無		

裏面もあります⇒

その道の達人派遣事業にかかる経費支出（高等学校版）

事業名		支出科目	金額	源泉徴収	支払先
教えて博士！ なぜ？なに？ゼミナール	留学生との交流	報償費（学習支援ボランティア謝金）	1名につき 1,800 円	不要	講師
	上記以外	—	無償	—	—
世界を知ろう！NIC 地球市民教室		報償費（講師謝金）	1名につき 8,000 円	必要（10.21%）	講師
匠の体験、ものづくり講座		委託料（事業委託）	別紙プログラムのとおり	不要	各組合
出前ミュージアム		学校での経費支出手続は必要ありません			

注1 すべての講座等において謝礼品の執行はできません。

注2 報償費については一時限り前渡での執行が可能です。その場合、実施日の2週間前までに学事課学校財務担当に支出命令を回議してください。また、謝金は当日講師に支払ってください。

注3 委託料で執行するものについては、事前に見積書を徴取し、校内で決裁を作成しておいてください。

問い合わせ先 教育委員会事務局学事課学校財務担当

TEL 972-3215

FAX 972-4175